



新旧役員の皆さん。前列左が前会長の巻野雄汰さん(3年)、右が現会長の細杉睦輝さん(2年)

仲間とともに
その21
飯館中学校
生徒会本部

笑顔が素敵な生徒会の皆さんは、今年度「突破」というスローガンを掲げています。考案者で前副会長の高橋伸仁さん(3年)が「震災後の行事がパターン化していて、枠を壊して活動を広げたり広めたりしたいと考えました」とその意味を教えてくださいました。秋から新会長を務める細杉さんは「伝統を受け継ぎ、さらに新しい活動も」と抱負を語ります。各期のメンバーによって生徒会にも個性があるとのこと。巻野前会長は「ノー原稿(原稿なしのスピーチ)と、あいさつは続けてほしいな」と後輩に期待を込め笑顔を見せました。

活動データ

- 会長1人、副会長2人、書記2人、庶務2人の7人体制。
- 10月に選挙を行い、11月に新旧役員が交代します。
- 各専門委員会と学校との連携を図る他、集会などの企画・運営、対外的な交流活動などを担います。

12/7
チエスト! 夢に向かって踏み出す勇気を
川崎宗則選手が飯館中学校を訪問



「捕る! 投げる! That's it!」川崎選手は、考え過ぎず体を反応させよう! とアドバイス



勇気もらった「夢教室」。生徒からの率直な質問にユーモアも交え答える川崎選手

福岡ダイエーホークス(現ソフトバンクホークス)やメジャーリーグで活躍してきた川崎宗則選手が、飯館中学校を訪れました。まずは体育館で、飯館中学校・飯館中学校の野球部やスポーツ少年団の子どもたちとキャッチボールなどで交流。その後、校舎に移動し、トークライブと「夢教室」を開催しました。家族や夢について語った夢教室では、川崎選手が参加中学生に「まっさい、そしてチエスト!」という言葉を贈りました。「丁寧な生き方にプラス、やりたいことには勇気をもってつこんで行ってほしい」というエールです。

表紙 川崎宗則選手の飯館中学校訪問

快活で親しみやすい川崎選手との交流は笑顔にあふれました。隣の記事もご覧ください。



飯館村は「日本で最も美しい村」連合に加盟しています。